



2024.12 ことぶき大学の1年間の総括の月…

週明けの月曜日の朝、西の空に満月を一日過ぎた十六夜の月と新雪がとても美しかったです。12月の満月をコールドムーン（寒月）と呼ぶそうですが、満月よりも約50分遅れて地平線より出てくるこの月、「ためらいがちに出てくる月」という意味で「いざよい（躊躇・ためらい）」の月と呼ばれています。控えめな月…何となく品があって良いですね。

そんな十六夜の月を眺めながら気持ちよく雪はねをしました。今年もあと2週間です。

さて、12月4日に開催した「研究実践発表会」、皆さんお疲れさまでした。

この発表会は、ことぶき大学1年間の総括の発表会です。この日に向けてというより、この日のために、4月から取組を行ってきたのです。前日のリハーサルでは、時間がとても足りないことを痛感、しかし、当日は、ステージ袖の私の心配をよそに、皆さん堂々と発表をしていました。



源五郎、今年3度目となる演劇は、実に興味がありました。きっと何か新しい発見があるだろうと期待をしていました。

三市町芸能発表交流会から二ヶ月近く過ぎており、きっと役者さんたちは、新鮮な気持ちでこの日を迎えたのだらうと思っていました。実際、かなりいつもと異なったセリフが連発されても、極自然体！今回の仕上がりが一番良かったと私は思いました。“亀の甲より年の劫”ですね。

山部校の皆さんもサンエーホールでの練習は始めて、テンポが大変そう…でも当日は、



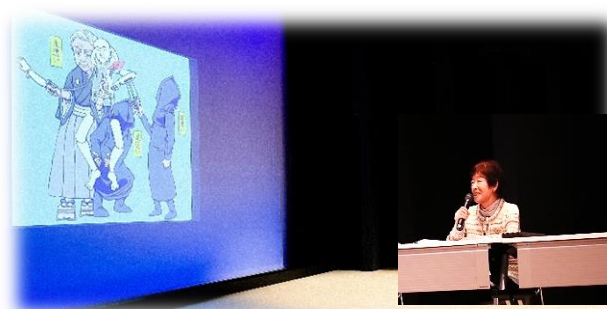
しっかり伴奏の南さんと久保さんが全体をリードしていたのが印象的で良かったです。コーラスは大丈夫だろうか、ソプラノが少ない…踊りも人数が6人になってちょっと寂しい…スコップ三味線、来年は新曲も…など考えつつ無事終了しました。反省点はあるものの



実に皆さん方は、本番に強いことがわかりました。

あらためて、富良野市ことぶき大学での学び合いとは何かを考えてみました。

今回のこの研究実践発表会ですが、**研究**とは、高齢者ならではの課題（テーマ）を設定し、その課題を解決するために仲間と協力しながら解決策を見つけようとする事。また、**実践**とは、通年を通して行う活動であり、健康の保持増進とコミュニケーションづくりにあります。しかし、そのねらいがことぶき大学の皆さんと果たして共有しているのだろうか……あらためて新年度への取組に向けて吟味し丁寧に提案していきたいと感じました……続いて、皆さんが取り組んだ研究発表について考察してみました。



研究発表1 「考察・富良野人口2万人割れの現実」 大学ノートいっぱい丁寧に手書きでのデータが詰まっている。丹念に資料を調べる平澤さんにいつも感動！今後若者がしっかりと地につけた地域になっていくのだろうか。このままでは無理、若者が激減していく…その解決策は住みやすいまちづくりにある。（高齢者がことぶき大学に入学して楽しく、健康やかに学ぶような生きがいづくりが必要！？）（送迎が可能“ふらのり”の活用）（農業経営者と住宅、若者の専門職育成機関の設置（調理師・農業経営））…いろいろと考えをめぐらしています…

研究発表2 「文楽の散歩道」 東京生まれ、東京育ちの大島さんは文楽に興味をもっています。ことぶき大学では、狂言、文楽、歌舞伎、能についての基本を学んでいる。日本の古典文学の魅力については私たち日本人がもっと興味を持つべきと主張している。豊かな心を育むための発表！公演に是非行かなくちゃと…



研究発表3 「令和米騒動」 今年の夏、市内のスーパーでは米がなく、代わりに「餅」「カップ麺」が並んでいました。そもそも米の量が少なかった！？ 外食産業での米の消費が増えた！？ 私も新米を待つ事になりました。本当に米の量が不足しているのだろうか。また、新米の高値が続いているとはいえ、けっして米農家にとっては利益には繋がっていない…この米の高値は当分続くそうです…本科4年生はとても現実派、主張に重みを感じた…

研究発表4 「なつかしい遊び」 本科2年生は思い切って童心に戻りました。自分たちが子どもの時に戻ること、それは与えられたものではなく手作りの時代。パチンコ、竹馬、紙飛行機、コマ回しに羽子板…SNSやテレビゲームとは根本的に違っていった時代…紹介はされませんでした、百人一首やビー玉やパッチもありました。大変盛り上がりました…これを市内の子ども達と共有することも検討中！



研究発表5 「健康都市ふらのを考える～中間報告～」 これからの時代…2036年には三人に一人は65才以上の高齢者の時代を迎える。本科3年生の皆さんは、市役所や保健センターに出向き富良野の実態を知ることから始めました。課題解決を図るためには現状を知ることから始めます。次年度には課題解決に向けての提案もあるはず。このことぶき大学で学ぶことも高齢者が孤立しないための取組になるはず

研究発表6 「3つのグループ別研究発表」 富良野のパウダースノー…富良野スキー場はオープンしたのでしょうか。先日、新プリンスの駐車場も満員！ニングルテラスにもたくさんの海外の旅行客！地元の人が少ないようです。また研修旅行での研修地「小樽水族館の開館50周年の歴史」、そして「食べ物の旅」についてもわかりやすく発表してくれました。とくに、パソコン操作なども皆さんで学習を積んで操作しているのですからとても素晴らしいです。

これからのデジタル時代は高齢者の為に存在するということを耳にします。大いに利用してこれからの時代に乗っていきましょう！



研究発表7 「ふらの百景」 北海道新聞に掲載中のイマイカツミさんの風景画、イマイさんとの出会いは、移住者紹介からですので、もう10年にもなりました。今回はイマイさんの了解を得て、画像をお借りしての発表です。富良野の歴史をどのような形で保存し後世に残していくのか、語り継いでいくのか、このふらの百景もその一つであると感じました。古いものを大切にする心が根底に必要です…

研究発表8 「ラーメン探訪」 ことぶき大学にとっては珍しい取り組みでした。伊藤さんの「え・いらっしやい！」が何といても良かったです。できれば、原さんがおいしそうにラーメンを食べている映像でもあれば良かったと思います。市内のラーメンのランクづけは難しいかもしれませんが、それぞれのお店のラーメンの特色一覧表などあれば是非、私たちに配布してください！

研究発表9 「地図から見えてくるわが町の変遷～北の峰町～」 宮西さんと、高見さんの努力の成果が表われた発表でした。地図と写真との対比がとても良かったですし、もう少し、時間をかけて、富良野市の発展と北の峰町との発展がどう繋がっているのか、それを通して、これからの富良野の街づくりにも発展していくものと感じました。資料がたくさん、時間も30分は必要かも知れませんが…街づくりに直結です！！



Christmas Concert



クリスマス コンサート

年末恒例のクリスマスコンサートを開催します。今年度は、今までとは異なり、学生の皆さんにも歌ってもらうことになりました。プログラムもできました。

「この一年、皆さん大変お疲れ様でした。年忘れクリスマスコンサートがいよいよ始まります。勿論、TOSHI & SHOTO も準備万端ですよ。お楽しみください！！



TOSHI & SHOTA
& KOTOBUKI

18. DEC 2024

Main Vocal Toshiyuki Ugai
Guest Vocal Shota Fujino
Taiyo Katahira
F.M.C Yasunao Kon
Toshie Kaseya
Kimimasa Ito
Akiyo Oshima
Ken Kaneko
Neiko Okano
Tatsuo Kashiwagi
Performance Dance Yuko Takase

MERRY CHRISTMAS

第1部 KOTOBUKI 9:45 ~ 10:25 【世界に一つだけの花】

1 「望郷酒場」	TATSUO KASHIWAGI	No.1 にもななくていい ちとちと特別な only one
2 「ハートブレイク・タンディ」	KEN KANEKO	花屋の店先に並んだ いろんな花を育てていた
3 「狙い撃ち」	KEIKO OKANO	ひとそれぞれ好みはあるけど どれもみんなきれいだね
4 「ダンスingオールナイト」	AKIYO OSHIMA	この中で誰が一番だなんて 争うこともしないで
5 「夫婦暮秋」	KIMIMASA ITO	パワウの中舞うしげに しゃんと舞を踊っている
6 「天城越え」	TOSHIE KASEYA	
7 「大人の暮に」	YASUNAO KON	

第2部 TOSHI&SHOTA&TAIYO&KOTOBUKI 10:40 ~ 11:50

■オープニングブロック

1 クリスマスイブ	SHOTA	どうしてこうも比べたがる? 一人一人違うのにその中で 一番になりたがる?
2 三百六十五歩のマーチ	TOSHI	そうさ 僕らは 世界に一つだけの花 一人一人違う種を持つ その花を映かせることだけに 一生懸命にならばいい

■選曲ブロック

3 上を向いて歩こう	SHOTA	困ったように笑いが ずらら送っている人がいる 願って咲いた花はどれも きれいだから比喩ないね やっとなぞら出で来た その人が抱えていた 色とりどりの花束と うれしそうに微笑
4 もしもピアノが弾けたなら	TOSHI	名前も知らなかったけれど あの日僕に笑顔をくれた 誰も気づかないような場所 咲いていた花のように

■学生コラボブロック

5 夢見る恋人たち	SHOTA & KOTOBUKI Shovel Ensemble	そうさ 僕らも 世界に一つだけの花 一人一人違う種をもつ その花を映かせることだけに 一生懸命にならばいい
6 みだれ屋	TOSHI & Performance Dance by YUKO TAKASE	

■重宝ブロック

7 赤鼻のトナカイ	SHOTA & TAIYO	小さい花や大きな花 一つとして同じものはないから No.1 にならなくていい ちとちと特別な only one ラララララ
8 ジングルベル	SHOTA & TAIYO	

■デュエットブロック

9 また君に恋してる	TOSHI & SHOTA	
10 栄光の架橋	TOSHI & SHOTA	

■エンディングブロック

11 きよしのズンドコ節	TOSHI	
--------------	-------	--

第3部 FINAL 11:50 ~ 12:00

世界に一つだけの花

9時30分 サンエーホール集合

9時45分 クリスマスコンサート 第1部
ことぶき大学の皆さんによるカラオケです！

10時25分 // 終了
休憩

10時40分 クリスマスコンサート 第2部
鶺鴒さんと藤野係長、加えて、ことぶき大学
とのコラボが実現しました。乞うご期待！

11時50分 クリスマスコンサート終了
全員で「世界に一つだけの花」合唱

12時00分 終了
連絡 解散

今年も、鶺鴒さんと藤野係長のお陰で、“クリスマスコンサート”が実現できました。

いつもなら、リクエスト曲をお二人にお願いするところでしたが、今回はお二人のすべてお任せするような結果になりました。

鶺鴒さんと藤野係長には心から感謝しています。

また、今回はことぶき大学とのコラボも用意されました。

とても楽しみにしています！！

4

令和7年1月15日(水) 新春お楽しみ会

令和6年度 富良野市ことぶき大学

新年お楽しみ会



ことぶき大学富良野校・山部校自治会
令和7年1月15日(水)10:30~12:00
富良野文化会館会議室 BCD

総司会 富良野校自治会副会長 原 あけみ

- | | | |
|----------|-----------------|---------------------------------------|
| 1 開会あいさつ | 富良野校自治会長 | 金子 健 |
| 2 ご未賓挨拶 | 富良野市長 | 北 猛 俊 様 |
| 3 全員合唱 | 一月一日(いちがついちじつ) | 歌詞・裏面に記載 |
| 4 乾杯 | ことぶき大学学長 | 近内 栄 一 様 |
| 5 ビデオ視聴 | 令和6年度研究・実践発表交流会 | |
| 6 余興 | 余興司会 | …富良野校自治会総務
ビンゴゲーム大会…両校自治会役員
屋敷会 |
| 7 閉会あいさつ | 山部校自治会長 | 刑部 顕 |

今年も健康で一年を過ごせますように!

* ごみはお持ち帰りください

* 後片付けにご協力ください

スクリーン
プロジェクター



座席表

未 賓

山部4	山部5
山部6	山部7
山部8	山部9

市長	金子
学長	刑部
副学長	原

第2研6	第2研6
第2研6	
第2研5	第2研5

山部10	山部11
山部12	山部13
山部14	事務局

校長	久保
校長	東海林
係長	第2研6

第2研4	第2研4
第2研3	第2研3
第2研3	事務局

山部15	山部16
本科2	本科2
本科2	本科2
本科2	本科2

本科3	本科3
本科3	本科3
本科3	大院2
大院2	大院2

第2研2	第2研2
第2研1	第2研1
本科4	本科4
本科4	事務局

一月一日(いちがついちじつ)

作詞 千家尊福
作曲 上 兵行

一
年の始めの 例とて
終なき世の めでたさを
松竹たてて 門ごとに
祝う今日こそ 楽しけれ



二
初日のひかり さしいでて
四方に輝く 今朝のそら
君がみかたに 比えつつ
仰ぎ見るこそ 尊とけれ

～当日の流れ～

- 9時00分 富良野校自治会役員集合
諸準備
- 9時30分 学生集合 (バス着)
会場は文化会館の会議室 BCD です。
- 9時40分 朝の集い
- 10時00分 「新年の集い」
司会：藤野係長
校歌斉唱
近内学長より新年の講話
- 10時20分 終了
新年お楽しみ会準備
(会場：会議室 C を正面に方向転換)
- 10時30分 「新年お楽しみ会」
両校学生自治会主催
(司会：富良野校自治会 原副会長)

開会挨拶 (金子自治会長)

市長挨拶

一月一日合唱 (栞に歌詞記載)

10時40分 学長より乾杯

ビデオ視聴 (50分)

12/4の研究・実践発表交流会の動画を編集して視聴します。

11時25分 ビンゴゲーム (30分)

12時00分 閉会挨拶 (刑部自治会長)

12時10分 終了 後片付け

山部校の皆さんは、ここで昼食をとっていただきます。

富良野の皆さん方も同様です。

勿論、持ち帰りも自由です。

なお、お手数でも、ゴミの処理については各自でお願いします。

免許返納

富良野校本科2年 北川 敦彦

十一月二十五日、私は自動車運転免許証を返納いたしました。

昭和三十九年に取得した免許ですので、これまで六十年間、通勤も、買い物も、通院も、旅行も、日常の生活の行動すべてを共にしてきた分身と云える存在でしたので、今手放す事は、大変切ない思いで一杯です。

また、免許返納の決心が出来ず悩んでいたのが今返納し終わって気持ちがあすっきりとしたのも事実です。

最近、新聞やテレビ等で高齢者による高速道路での逆走やアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故が繰り返され起きていくことが報道されています。

高齢者が係わる交通事故がニュースで流れるたび、同じ高齢者として心が痛みます。

北海道は、これから雪の季節。雪道での運転は危険が伴います。皆様も十分気を付けて運転されますように。老婆心ながら……。私も八十三才になりますので、雪の季節に先立って免許返納を決断いたしました。



ティー・タイムコーナー

北川さん、寄稿文ありがとうございました。車を運転している人は必ず免許返納について考える時があります。通勤や通院に欠かせない車であり生活の必需品です。だから、運転者は日頃から体調管理に留意し、常に車の点検と安全運転に心がけることが責務です。

しかし、同時に自家用車以外の交通手段についても考える機会が必要です。高齢者の運転免許証返納に際し、タクシー券の交付や公共交通機関の割引などがある自治体、17日の朝刊に富良野市での取組である「ふらのり」利用の記事も掲載されていました。しっかりと現状を確認しておくことも大切です。これからの雪道、安全運転に心がけましょう！

さて、先日、道新にことぶき大学の研究実践発表交流会の記事が掲載されていました。

俳句の作品も掲載されていますので、週末は楽しみにしています。年々新聞の購読率が下がっているようですが、65歳以上の高齢者の購読率は、依然8割以上と高いということです。

これからもどんどん、ことぶき大学の活動を紹介していきたいと思っていますし、SNSなどデジタルでの発信も積極的に行っていきます。

今年も大変お世話になりました。
皆さん、どうぞ良いお年をお迎え下さい。



演劇を披露する富良野市ことぶき大学の学生たち

演劇、研究成果を発表
富良野 ことぶき大学交流会

【富良野】60歳以上の市民が持つ「富良野市ことぶき大学」の演劇部は、今年も「ふらのり」で、宋一教育文化の「研究・実践発表交流会」4日、文化会館サンホールで開かれ、これまでの活動や、研究成果を発表した。富良野市ことぶき大学の演劇部、山部校の計約50人が参加し、午後6時の部会発表から始まり、続いて作物事や俳句の発表、客席から大きな拍手が送られた。テーマに生きた説明

（立木達）